



成果を実感 さらにレベルアップへ!

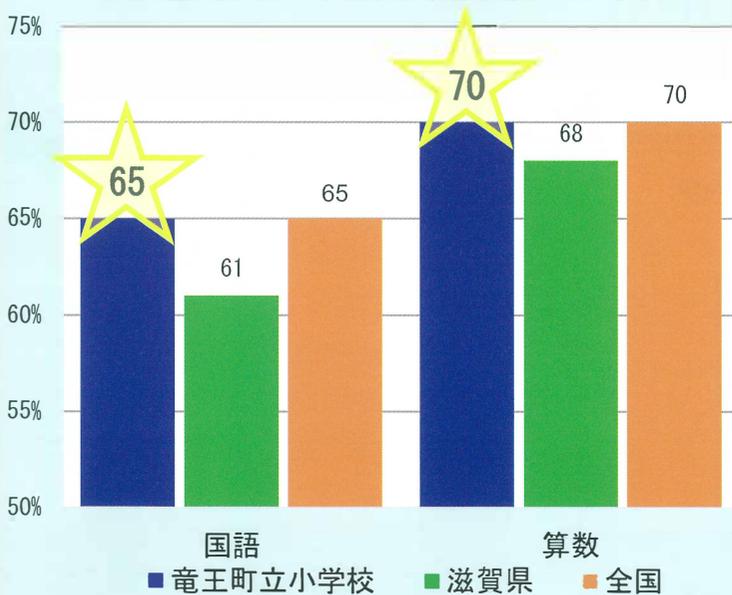
学ぶ力・生きて働く基礎学力 脳の活性化・集中力アップ・処理スピードアップ

令和3年度 6年生全国学力・学習状況調査の結果



小学校 国語・算数 全国平均到達 !!

R3 全国学力・学習状況調査結果 (小学校)



(全国平均の数値は小数第1位で四捨五入)

徹底反復学習の取組実る

・国語科

前回(平成31年度)は、全国平均より2ポイント下回り、県平均より1ポイント上回っていました。

今年度は、全国平均レベルに到達するとともに、県平均より4ポイント上回っています。

・算数科

前は、全国平均より4ポイント、県平均より2ポイント下回っていました。

今年度は、全国平均レベルに到達するとともに、県平均より2ポイント上回っています。

取組の成果を確信し、一枚岩になって続ける!

学びを変える15分

竜王町教育委員会では、竜王町の子どもたちの学ぶ力と生きて働く基礎学力の向上をめざして、平成31年1月から竜王小学校、竜王西小学校の全学級において「徹底反復学習」(竜王チャレンジタイム)に取り組み、今年度3年目に入りました。「徹底反復学習」による集中力の向上、脳の活性化により、授業において学習内容の理解が促され、学力がついたことを示す結果が出てきました。「徹底反復学習」を続けることは学力を伸ばす原動力となります。成果を実感しつつ、さらなる高みをめざしてレベルアップしていきましょう。

継続は**力**なり

6年生全国学力調査 漢字・計算の結果より

国語科の良かった点

①漢字の書き取り3問の正答率の平均は、全国が約70%、県が76%であるのに対して、竜王町の正答率は約80%と非常に高くなっています。

この漢字力の高さは、日々両小学校で取り組んでいる徹底反復学習の成果であると言えます。

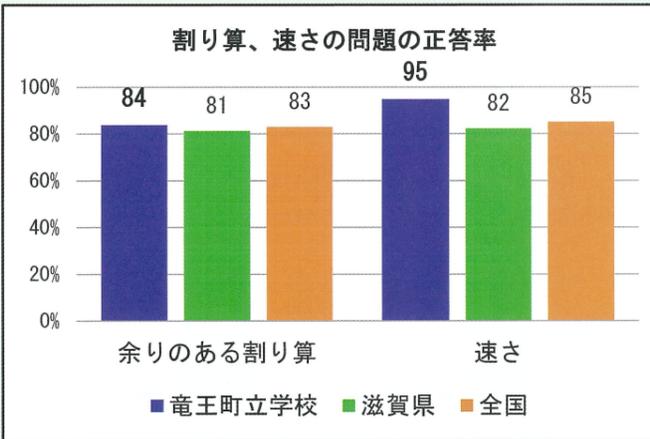
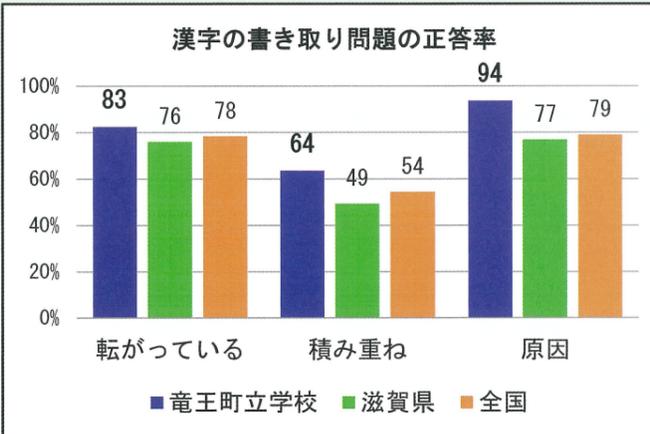
②全問題に対して、無解答率が低く、意欲的に解答している様子が見えます。

算数科の良かった点

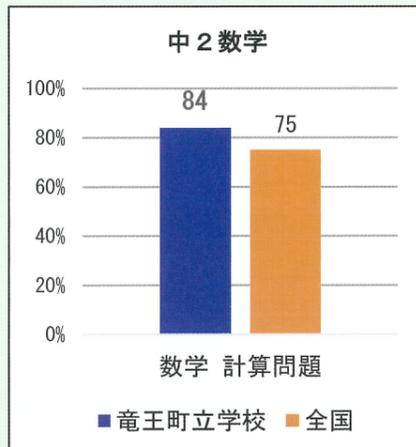
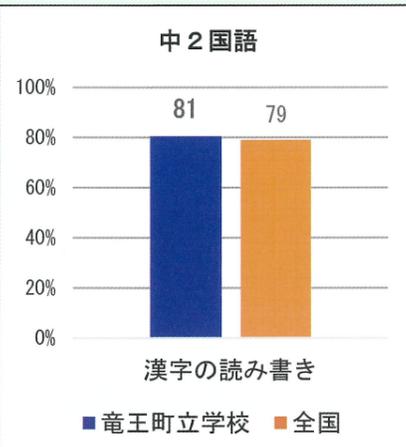
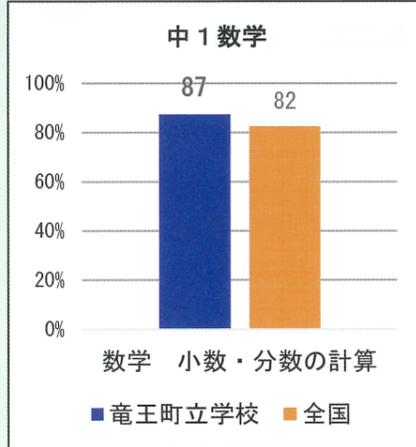
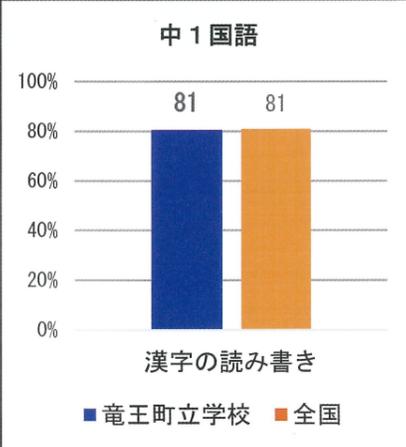
①小学校算数科で児童が苦手とすることが多い「速さ」の分野で力を発揮しました。今回の速さと道のりを基に、時間を求める式に表す問題については全国よりも10ポイントも高く、95%の正答率でした。

②国語科同様に全問題に対して無解答率が低く、最後まで解答を書こうと努力したと質問紙に答えた児童が全国平均より約5ポイント高いことから、粘り強く答えを導き出そうとしていることがわかります。

(それぞれの数値は小数第1位で四捨五入；以下同様)



令和3年度 中学1、2年生「標準学力調査」(5月実施)の結果



徹底反復学習の成果

今年の中学1年生は小学校で2年余り、中学2年生も1年余り小学校で徹底反復学習に取り組んできた学年です。

今年度の「標準学力調査」の結果を見ると、漢字の読み書きの正答率は全国をやや上回るレベルでした。また、中学1年生の数学の計算問題を見てみると、一般に小学生が苦手分野としている小数・分数の計算の正答率について、全国より5ポイントも上回っていました。中学2年生の計算力も全国の前年より9ポイントも上回っています。これらのことから、小学6年生同様、中学生においても、徹底反復学習を行っていたことの成果が出ていると言えます。

①音読
正しい姿勢で！
(足は肩幅、手は腰に)
お腹から声を出す！
集中力の高まり

②100ます計算
同じ問題を繰り返す！
自分のタイムと勝負！
処理速度の向上

③漢字の先取り学習
1日数個の漢字を集中学習！
反復練習により漢字が定着！
読解力の向上

← 黙筆指導



↓ 運筆指導



↓ フラッシュ教材活用



→ 辞書引き学習



「竜チャレ」でキラリと光る竜王教育

さらなるレベルアップに向けての取組

- ・立腰指導
- ・黙筆指導
- ・辞書引き学習
- ・フラッシュ教材トレーニング
- ・全校百人一首大会
- ・校内漢字検定
- ・運筆指導

令和3年度全国学力・学習状況調査 小学校6年生問題より

【問題2】図1のような直角三角形があります。

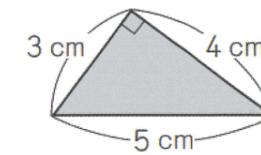


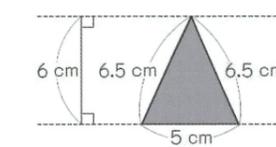
図1

図形を回転させるとわかりやすいよ

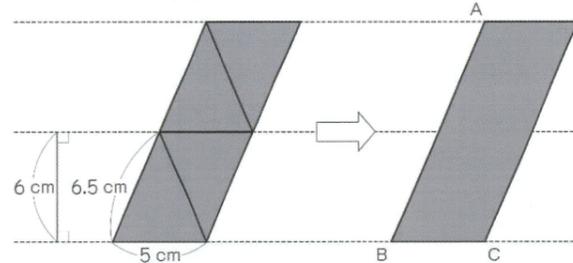
図1の直角三角形の面積は何cm²ですか。求める式と答えを書きましょう。

三角形の面積は「**底辺×高さ÷2**」で求められます。どこを底辺にすればよいでしょう？

【問題3】次のような二等辺三角形があります。



左の二等辺三角形を4つ使い、次のように、同じ長さの辺どうしを合わせて、平行四辺形 ABCD をつくりました。



二等辺三角形の高さは6cmだよ。

平行四辺形の面積の公式を使って、平行四辺形 ABCD の面積を求めます。辺 BC を底辺としたとき面積の求め方を、式や言葉を使って書きましょう。そのとき、平行四辺形 ABCD の高さをどのように求めたのかがわかるようにしましょう。

また、平行四辺形 ABCD の面積は何cm²になるのかも書きましょう。

【問題1】次の文について、一部「残されています」の主語として適切なものを、あとの1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょ。

時には、みんなが使っていた一輪車がかたづけられずに残されています。

- 1 みんなが
- 2 使っていた
- 3 一輪車が
- 4 かたづけられずに

何が残されているのかな？

国語、算数ともに問題3のような記述式の問題形式に弱いです。何を問われているか問題を文を読み取りきれず、無解答になったり、的はずれな解答になったりすることが多いです。

問題1 3 問題2 【式】 $3 \times 4 \div 2$ 【答え】 6 cm^2 問題3 【求め方】(例) 辺 BC を底辺としたとき、高さは $6 \times 2 = 12$ で、 12 cm です。平行四辺形 ABCD の面積は、 $5 \times 12 = 60$ で、 60 cm^2 です。【平行四辺形 ABCD の面積】 60 cm^2

正しい姿勢でお腹から声を出す音読練習



書けるようになるまで繰り返す漢字学習



口を閉じて姿勢を正して「立腰」

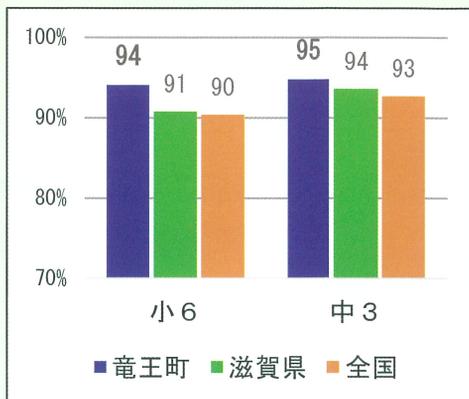
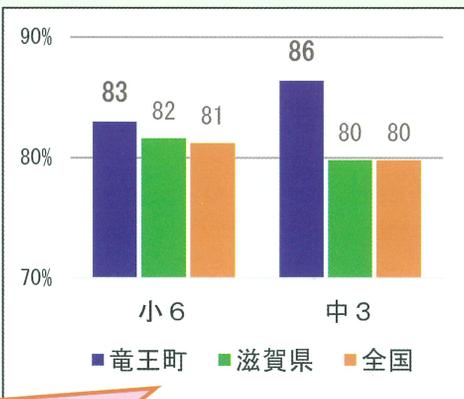
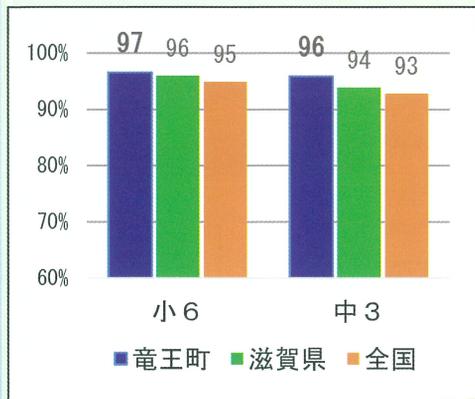


学校と家庭、地域が力を合わせて子どもたちの確かな学力を伸ばしましょう

1. 朝食を毎日食べていますか

2. 毎日同じくらいの時間に寝ますか

3. 毎日同じくらいの時間に起きますか

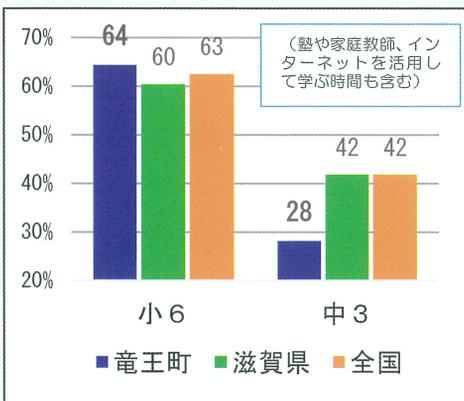
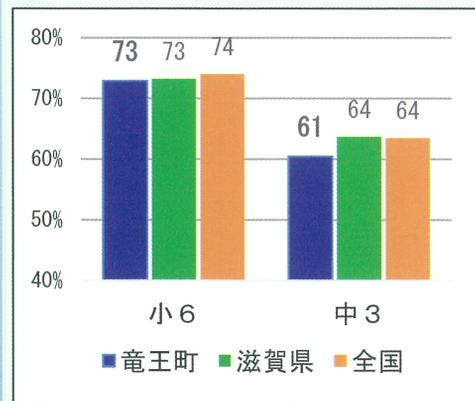


例年同様に全国や県の割合に比べ、朝食を食べている割合が高いです。また、起床時刻や就寝時刻がほぼ決まっている児童生徒が多く、生活のリズムが整っている様子がうかがえます。基本的生活習慣の確立は学力向上への第一歩です。ご家庭の協力をお願いします。

4. 家で自分で計画的に勉強していますか

5. 家で平日、学年目標時間を勉強していますか

家庭学習の学年目標時間を、小学6年生は1時間以上、中学3年生は2時間以上として回答を抽出



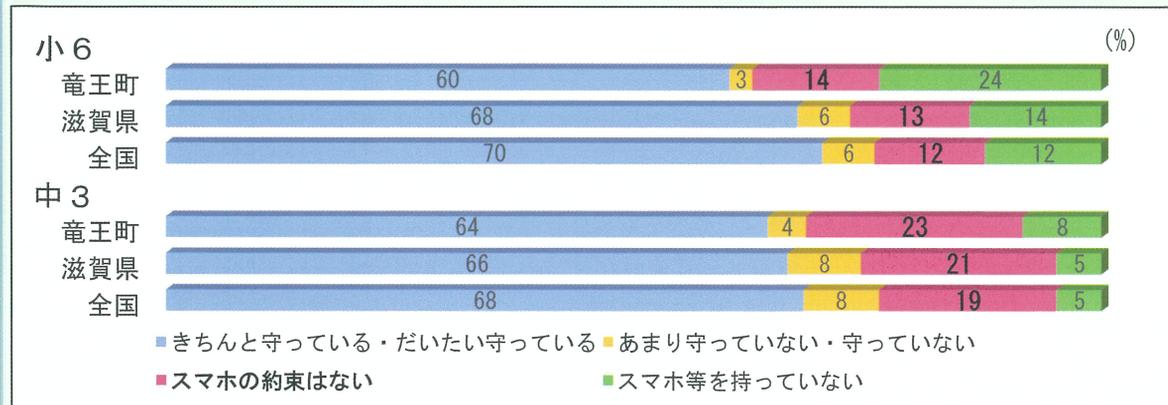
家庭学習を自分で計画的に進められていると回答した割合が、竜王町の子どもたちは全国や県と比較して低いです。

学力の定着をはかるためには、学んだ日にすぐ復習することが何よりも大切です。また、次の日に学校で学習するところに目を通して予習しておく、理解が進みます。

ご家庭での声かけと励ましをお願いします。



6. 携帯電話・スマホやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか



スマホ等の所持率は、学年が上がると如実に高くなっています。その一方でスマホ等の使用の際の約束が守れていないことや家族の間で使用についての約束そのものが決められていないことが課題として見えてきました。スマホ等の使い方や約束について家族での話し合いをお願いします。

